

炬火たいまつ殿でんは七条鴨川の西にあり、祭所いなり稲荷ほんしや本社ほんしやの末社にて神秘なりといふ。又稲荷の祭礼の日、神輿かみこ臨幸の時、七条河原はらにおいて松明を照し神輿を迎ふるなり、此社の旧例にして故に名とす。

いなりの祭日

家集

稲荷山けふは嬉しき祭とて都のたつみにぎはひにけり

貞

徳